

令和 8 年度 推薦入学者選抜募集要項

鹿児島県立鶴丸高等学校

1 推薦入学者選抜実施の趣旨

本校は、「好学愛知」「自律敬愛」「質実剛健」の建学の理念のもと、校是「For Others」の精神を培い、新しい時代を担い社会に貢献できる豊かな創造力や人間性を備えた人材を育成する教育を推進している。この教育目標に沿って、多様な資質を持った個性豊かな生徒を受け入れ、本校教育活動の活性化を図るために推薦入学者選抜を実施する。

2 推薦入学者数

全日制課程普通科の募集定員(320人)の10%以内とする。なお、自己推薦方式による入学者数はこの推薦入学者数のうち若干名とする。

3 出願資格

(1) 学校推薦方式

令和 8 年 3 月に本県の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部（以下「中学校等」という。）を卒業又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者で、次の各項のいずれにも該当し、在学している中学校等の校長（以下「中学校長」という。）が推薦する者で、合格した場合は入学することを確約できる者とする。

ア 本校を志望する意思が強く、活力があり目的意識の明確な者

イ 本校の学業に適応する能力を有するとともに、将来、国際化、情報化、科学技術の発展、環境の問題等社会の変化に対応し、有為な働きが期待できる者

ウ 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力や実績を有する者で、入学後も本校活性化への貢献が期待できる者

(2) 自己推薦方式

令和 8 年 3 月に本県の中学校等を卒業する見込みの者又は卒業した者で、次の各項のいずれにも該当し、合格した場合は入学することを確約できる者とする。

ア 本校を志望する意思が強く、活力があり目的意識の明確な者

イ 本校の学業に適応する能力を有するとともに、将来、国際化、情報化、科学技術の発展、環境の問題等社会の変化に対応し、有為な働きが期待できる者

ウ 本校のアドミッションポリシーに合致し、学問的探究心、国際的視野、高度な専門性(スポーツ・芸術分野等も含む。)、論理的思考力、問題発見・解決能力について、極めて高い資質・能力を持つ者

具体的には各分野における世界大会日本代表又は全国入賞程度の実績がある者とする。

例 第〇回全国物理コンテスト 物理チャレンジ20〇〇 金賞

第〇回科学地理オリンピック日本選手権 金メダル

第〇回全日本中学校陸上競技選手権大会100m第1位

第〇回中高生情報学研究コンテスト最優秀賞

【アドミッションポリシー】入学者の受入れに関する方針(求める生徒)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 知的好奇心が旺盛で、自ら学ぼうとする姿勢を持ち、自主的に行動する生徒 |
| 2 多様性を享受し、他者と協働して、何事にも目的意識を持って取り組む生徒 |
| 3 困難に挑戦し、乗り越えようとする強くしなやかな精神を持った生徒 |

4 出願期間

令和 8 年 1 月 20 日（火）～ 1 月 26 日（月）正午（必着）

5 出願先

鹿児島県立鶴丸高等学校（〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号）

6 出願手続及び留意事項

- (1) 推薦入学志願者は、本校所定の「推薦入学願書」(左上肩に **学校推薦** 又は **自己推薦** と朱書されたもの)に必要事項を記入し、右上肩に入学検定料として **2,200円** の**鹿児島県の収入証紙**を貼付したものを、中学校長を経て提出する。また、「自己申告書」(様式20)も提出することができる。
- (2) 中学校長は推薦入学に必要な次の書類等を揃えて、出願期間内に本校に提出する。なお、郵送による場合は、角形2号封筒を使用し、簡易書留にすること。
 - ア 推薦入学願書・・・本校が定めたもの
 - イ 推薦書(学校推薦方式)又は志望理由書(自己推薦方式)・・・本校が定めたもの(A3)
 - ウ 推薦入学志願者の添付書類(推薦項目を証明する書類等の写し)
 - エ 調査書・・・県教育委員会が定めた様式のもの
 - オ 推薦入学者選抜出願者総括表・・・県教育委員会が定めた様式のもの
 - カ 返信用封筒・・・郵送による出願の場合は、長形3号封筒に460円分の切手(簡易書留料を含む。)を貼付し、中学校等の所在地・郵便番号を明記した校長宛て「親展」扱いのもの
- (3) 出願者に対しては、中学校長を経て「推薦入学者選抜受検票」を交付する。
- (4) 「推薦入学願書」の取扱いや記入にあたっては、特に、次のことがらに注意する。
 - ア 「推薦入学願書」の推薦入学者選抜受検票は切り離さないで提出すること。
 - イ **収入証紙**を収入印紙と間違えないこと。
 - ウ 記入について
 - (ア) 記載事項は、楷書で正確に書くこと。
 - (イ) 数字は算用数字を、ふりがなには、ひらがなを用いること。
 - (ウ) 年齢は**令和8年4月1日現在**で記入すること。
 - (エ) 志願区分の欄は、該当するものを○で囲むこと。
 - (オ) 志願者及び保護者の欄は、それぞれ自署すること。
- (5) 推薦入学者選抜受検票に、写真を貼付する。
貼付する写真は、正面向きで上半身無帽のものとし、大きさは縦4cm、横3cmとする。また写真は白黒、カラーどちらでもよい。

7 選抜の方法

選抜は、次の各項を総合的に判断して行う。

- (1) 学校推薦方式
 - ア 調査書及び推薦書と添付書類
 - イ 面接
 - ウ 作文(表現力のみならず、基礎学力や思考力等を総合的に問う。)
- (2) 自己推薦方式
 - ア 調査書及び志望理由書と添付書類
 - イ 面接・自己アピール(自己推薦分野に関する10分以内のプレゼンテーション)
 - ウ 作文(表現力のみならず、基礎学力や思考力等を総合的に問う。)

8 選抜の日時等

- (1) 日 時：令和8年2月3日(火) 8:45 集合
- (2) 場 所：鹿児島県立鶴丸高等学校
- (3) 携行品：推薦入学者選抜受検票、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、鉛筆けずり、上履き、靴入れ袋

※自己推薦方式で出願する受検生のみ必要な携行品：自己アピールに必要な資料・機材等

＜自己推薦方式における自己アピールに必要な資料・機材等についての注意点＞

ア 自己アピールで用いる資料等について

- (ア) 本校では紙面資料（資料の個別配布又はポスター資料掲示）又はタブレット・PC からプロジェクタでの資料提示によるプレゼンテーションを想定しているが、その他特殊な資料等を用いる場合については事前に本校へ問合せをすること。
- (イ) ポスター資料を用いる場合は、掲示するためのマグネットを用意すること。検査室には黒板又はホワイトボードが設置してある。
- (ウ) 検査官に配布する資料がある場合、又はプロジェクタでの資料提示をする場合はスライド資料（縮小して1枚に複数のスライドをまとめたものが複数枚になってもよい。）を5部用意し、持参すること。また、ポスター資料を用いる場合も縮小したもの（写真で撮ったものでもよい。）を5部用意し、持参すること。

イ 自己アピールで利用できる機材について

- (ア) プレゼンテーション用のアプリケーションソフトウェアを利用する場合はソフトウェアを実行する機材（タブレット、PC等）は受検生の責任で準備をすること。
- (イ) 自己アピールの検査室にはプロジェクタとスクリーンを用意する。用意するプロジェクタは次のとおりである。

型番 RICOH PJ WX4241N

※HDMI(タイプA)規格で接続するので、接続用のケーブルを持参すること。

(ワイヤレス接続は使用できない。)

※機材接続に関しての質問は受け付けない。また、事前の接続テストもできない。機材の詳細についてはメーカーのウェブページを参考にする。

※タブレットやPC、又は実行するソフトウェア等の不都合については、受検生で対応すること。万が一に備えて紙面の資料も用意しておくこと。

9 選抜結果の通知及び発表

- (1) 選抜結果については、令和8年2月9日(月)に、中学校長宛て電話で連絡するとともに「推薦入学者選抜結果通知書」及び「推薦入学許可予定通知書」を送付する。

なお、推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。

- (2) 推薦入学許可予定者は、令和8年2月12日(木)正午までに、「入学確約書」を本校校長宛てに提出する。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格発表は、令和8年3月12日(木)午前11時以後、本校ホームページ及び公式ブログにおいて受検番号で発表する。
- (4) 合格者は、令和8年3月13日(金)午後1時30分に保護者同伴で本校体育館に集合すること。当日は、入学に必要な教材等の販売や体育服の注文等を行う。
- (5) 推薦入学者選抜の結果、不合格となった者は、改めて本校を含む本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受けることができる。

ア 本校の入学者選抜学力検査を受検する者は、推薦入学者選抜の受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受ける。その際、学力検査受検票用の写真を新たに準備すること。また、入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要ない。

イ 本校と異なる高等学校を志願する者は、推薦入学者選抜の受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受けた上で、出願変更期間内に所定の出願変更手続をとるものとする。その際、学力検査受検票用の写真を新たに準備すること。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

10 その他

上記のほか、詳細については「令和8年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照のこと。なお、不明な点については中学校等を通じ本校（電話099-251-7387）に問い合わせること。